

保護者の皆様

令和6年10月11日

川崎市立百合丘小学校
校長 長嶺 祐介

令和6年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査
結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月11日（木）～12日（金）に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日（木）に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。また取組の様子は、今後の学校だよりや学年だより、学校報告会や説明会等でもお伝えします。

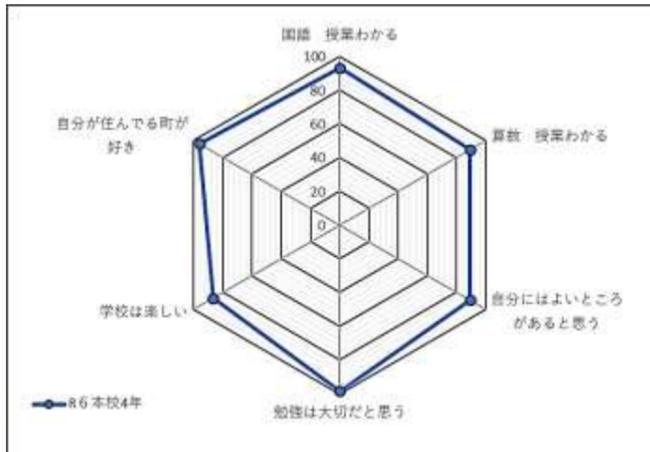
学校教育目標

○笑顔あふれる学校（自己肯定感 自己有用感）

めざす子ども像

- 明るい子（自他を大切にし、認め合い、協力する健康な子）
- よく考える子（課題に対して自ら考え解決、行動する子）
- がんばる子（目標に向かって粘り強く努力する子）

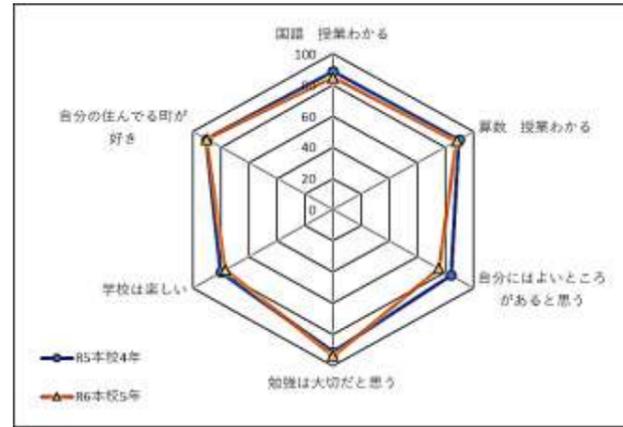
令和6年度 川崎市学習状況調査 4年生



- ・国語の「授業がわかる」は、93ポイントで多くの児童が肯定的に回答しています。「書くこと」については、正答率は51ポイントでした。全体と比べると11ポイント上回っています。今後も、学習及び日常的に文章を書く場面を設定し、書く力を伸ばしていきます。
- ・算数の「授業がわかる」は、89ポイントで高い結果となっています。「思考・判断・表現」については、正答率が72ポイントでした。全国平均と比べて14ポイント上回っています。「単位を選択」する問題や「問題場面を立式し、答えを求める問題」は良好な結果ですが、「問題に示された考え方を選択し、考え方の理由を記述する」問題には課題が見られました。立式の根拠を明確にしたり、解き方を説明したりする授業を充実させることで、課題を解決していきます。
- ・「自分にはよいところがあると思う」は89ポイントでした。一人ひとりの個性や能力を大切に、学習面、生活面共に達成感や自己有用感を高めていきたいと思えます。

	国語 書くこと	算数 思考・判断・表現
R6本校4年	51	72
R6全体4年	40	58

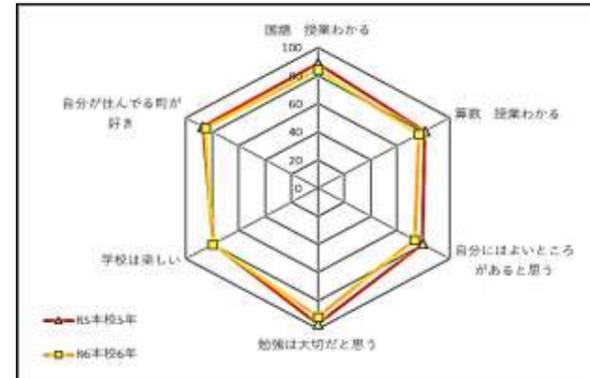
令和6年度 川崎市学習状況調査 5年生



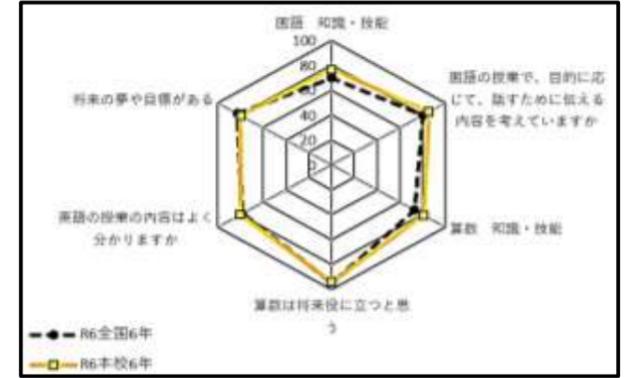
- ・国語の「授業がわかる」は、85ポイントと高い結果でした。「書くこと」の正答率は、38ポイントで、全体と同等の結果でした。自分の考えを記述することや、発表したりする場面を増やすなど、継続して取り組み、表現する力を伸ばしていきます。
- ・算数の「授業がわかる」は、88ポイントで高い結果で、4年次とほぼ同等の結果でした。「思考・判断・表現」は、47ポイントでした。全体よりも10ポイント高い結果でした。問題場面から、求め方を説明することに課題が見られます。問題解決する際に、図や数直線等を用いて説明する学習を充実させて課題を解決していきます。
- ・「自分にはよいところがあると思う」は75ポイントと4年次よりも9ポイント下回っています。学習活動や特別活動等を通して、一人ひとりに役割をもたせ、達成感や自己有用感を実感できるような場面を設定し、自分のよさを自覚できるように取り組んでいきます。

	国語 書くこと	算数 思考・判断・表現
R6本校5年	38	47
R6全体5年	37	38

令和6年度 川崎市学習状況調査 6年生



全国学力・学習状況調査 6年生



	国語 書くこと	算数 思考・判断・表現
R6本校6年	55	39
R6全体6年	48	31

- ・国語の「書くこと」の正答率は、55ポイントで、全体と比べて7ポイント高い結果でした。全国調査「知識・技能」は、77ポイントでした。全国平均を7ポイント上回っています。言葉の特徴や使い方の指導をていねいに行い、自分の考えを記述することや、発表したりすることを継続して取り組むことで表現する力を伸ばしていきます。
- ・算数の「思考・判断・表現」は、39ポイントでした。全体と比べて8ポイント高い結果でした。「最小公倍数を用いて答えを求める」問題や「円周や直径の概念を用いて答えを求める問題」について課題が見られます。全国調査「知識・理解」は、83ポイントでした。全国平均と比べて12ポイント上回っています。問題場面から、解き方を既習の知識を結びつけて考えたり説明する授業を充実させることで課題を解決してきます。
- ・「自分にはよいところがあると思う」は73ポイントで、昨年度よりも7ポイント減少しました。全国調査「将来の夢や目標がある」は57ポイントで、全国平均より4ポイント下回りました。日々の授業や委員会活動等での取組を教師が認めたりキャリア在り方・生き方教育を充実させたりすることで、自分のよさを自覚することや理想とする自分を見出すことを大切にしていきます。